

## 凡 例

本書は、第8代校長 Miss Hughes が、帰英後に、ロンドンにおいて1928年に出版された“JAPAN AND HER PEOPLE”の翻訳である。翻訳書のタイトルは、敢えて『日本——その国情と日本人』とした。

著者 Miss Hughes は、在任中ミス・ヒュースと呼ばれており、本人もそれを承知していたようであるが、翻訳者の立場から敢えてミス・ヒューズとした。

原文中の( )はそのまま用い、訳者注として〔 〕を用いた。ただ、原典において〔 〕が用いられているところには、【 】を用いた。

左ページに英語原文を、右ページに訳文を配し、原文と訳文の対比を容易にした。これは流麗な原文を味わっていただきたいという趣旨からである。

本原書において、数カ所の誤りを発見したが、原書を複写して用いている関係上、原書においてその誤りを訂正することが困難であるので、誤りの部分に網掛けをして読者の注意を引くに留め、訳文においてこれを正した。なお、以下に原書考証表として一覧表を設け、その誤りを示しておいた。

### 原書考証表 (内容についての誤認も含む)

	原本ページ・行	誤認と思われるもの	訂正
p.23	下から2行目	his brother	his brothers
p.24	2行目	his brother	his brothers
p.25	18行目	in the seventh century	in the sixth century
p.25	28行目	in the fourth century A.D.	in the tenth century A.D.
p.25	最終行	from a temple	from a shrine
p.26	17行目	her brother	her ex-husband
p.29	7行目	a Portuguese	a Spanish
p.29	13行目	in 1597	in 1596

p.29	下から 8 行目	In 1614	In 1613
p.33	10行目	ten ships	nine ships
p.37	下から 6 行目	in 1899	in 1894
p.50	下から10行目	pre-reformation days	pre-restoration days
p.53	10行目	his elder brother	his younger brother
p.97	下から 3・4 行目	they are helped by some of the Japanese newspapers	事実関係の誤認
p.113	下から 2 行目	her teacher	her father

本書のページ番号は、各ページの下部に記したが、それと併行して原書のページを、当該ページの上部にも記した。なお、混乱を避けるために、原書ページ数を「p.〇〇」、当院史料の方を「〇〇ページ」と表記した。

各所に挿入されている写真については、口絵のおキクちゃんの写真以外は当時市中で入手可能な絵ハガキ等であったと考えるが、当時の日本を紹介する上で、実に適切な選択であると思う。なお、その詳細の分かるものについては、そのそれぞれについて説明を施した。

本書の翻訳者として黒澤の名のみが出ているが、これは黒澤が早くにその粗訳を完成していたためであり、山内・吉村両氏の貢献が無かったら、このような素晴らしい訳文は出来なかつたであろうと思う。また、割注・補注については、山内氏より多くの助言をいただいた。お2人の適切な批判・コメント・助言に心からの感謝の意を表明したい。

なお、英和左右対照に関しては、物理的限界のために不本意な結果に終わったごく僅かな例外を除いて、これに固執する訳者自身が惚れ惚れするほどに成功しているが、これは偏に河北印刷関係者のご理解と、その理解に基づく全面的な協力の賜物である。この場を借りて心からの感謝の意を表明させていただく次第である。

Miss Birkenhead “SUMA MURA FIFTY YEARS AGO” については、山内氏の史料解題に尽くされているので、敢えてこの凡例には取り上げていない。